NGV 天然ガス自動車 Information
2011 夏
【発行】東邦ガス株式会社 天然ガス自動車推進グループ 【制作協力】名古屋市環境局地域環境対策部大気環境対策課

天然ガス自動車をPRするラッピング車両が走っています

皆さんの身近なところで毎日走っている天然ガス自動車。
市バスやゴミ収集車にも、天然ガス自動車が使われていることは、皆さんもご存知のことと思います。
今回は、名古屋市交通局さまが所有する市バス、半田市さまおよび春日井市さまが所有するゴミ収集車のラッピング車両をご紹介させていただきます。

名古屋市交通局さま

名古屋市交通局さまには、現在67台の天然ガス路線バスが導入されています。この天然ガス路線バスの中には、後部全面に天然ガスバスを紹介するラッピングを施した車両があります。これは、当社が企業広告として提出した車両です。
澄んだ青空や青々とした草木の中、飛びゆく色とりどりの風船を背景に、クリーンな天然ガスで走行していることを表現し、鮮やかにラッピングしました。現在、４台の天然ガス路線バスにラッピングし、主に栄･金山･神宮前方面で走行しています。

半田市さま

半田市さまは、現在９台の天然ガスごみ収集車両を導入いただいています。このうち２台の車両に、環境保全の意味を込め、ペンギンと氷河をデザインしたラッピングを行い、毎日走行しています。これは、当社が半田市さまの広告制度に参画し、企業広告としてラッピングしています。

春日井市さま

春日井市さまは、天然ガスごみ収集車３台をはじめ、小型車･軽自動車を含めて合計１０台を導入いただいています。当社は、春日井市さまのゴミ収集車を対象としたラッピング広告制度に参画し、天然ガス自動車をPRするラッピングを行っています。

平成23年度 天然ガス自動車導入補助金の交付要綱が発表されました!!

平成23年度の天然ガス自動車導入に対する国(国土交通省)の補助制度が発表されました。なお、今年度から自家用CNG貨物車(白ナンバー)に対する経済産業省の補助制度は廃止されました。詳細についてはお問合せ下さい。

今年度の主なポイント

1. 国土交通省(Levo 財団法人 運輸低公害車普及機構)

①補助率の変更

昨年度は通常車両価格との差額の1/2以内の補助であったものが、今年度は1/3以内の補助に変更。ただし、小規模事業者(保有車両台数2千台未満)に対する補助率は1/2。

②昨年度同様、補助を受けようとする車両すべての「交付内定枠申請」を期間内に行う必要がある。交付予定枠の申請期間は平成23年4月1日～平成23年6月30日の3ヶ月間のみ。内定は、事業者毎の補助台数及び登録予定日を勘案し、予算の範囲内で行う。

③昨年度制度として設けられていた地方公共団体が提出する低公害車導入計画に基づく導入に対する「交付予定枠の内定」の優先採択及び3台導入要件の緩和措置は廃止。

④最大積載量4t未満の通常車両との差額が変更されたため補助額が微減。

差額923千円→900千円、補助額461千円→450千円

2. 愛知県

今年度の補助制度について検討中。平成23年7月中旬頃に受付開始される見込み。なお、愛知県の補助制度を利用する場合、交付決定通知もしくは交付決定前着手申出書の受理通知書を受ける前に登録した車両については補助対象外です。

●補助上限額(新車導入の場合の一例)

車種	車種一例	国土交通省
軽自動車 最大積載量 0.2t 超	ハイゼットカーゴ、 ミニキャブ BF	440 千円
小型バン 最大積載量 0.5t 以下	プロボックス CNG プロボックス BF 改造	520 千円
小型バン 最大積載量 0.5t 超 1.5t 以下	ハイエース CNG 改造	925 千円
トラック　2.3t クラス	エルフ	450 千円
トラック　4t 以上	フォワード	1,587 千円

平成23年度 東邦ガス(株) 天然ガス自動車普及促進広告掲載制度について

●広告掲載費一覧(適用条件など詳細については弊社HPをご覧いただくか天然ガス自動車推進Gまでお問合せ下さい。)

車種	広告掲載費(千円／台、税込)
車両総重量2.5t超のCNGトラック、CNGバス(バイフューエル車を含む)	300
ハイエース、キャラバンのCNG車(バイフューエル車を含む)	

※「最大積載量13tクラスの大型ＣＮＧトラック」、「ＣＮＧ小型貨物(バイフューエル車を含む)」、「CNG軽貨物(バイフューエル車を含む)」の広告掲載費については別途ご相談ください。

天然ガス自動車フォーラム　第53回研究会

平成23年3月1日(火)、「経団連会館カンファレンス国際会議場(東京都千代田区大手町)」にて天然ガス自動車フォーラム第53回研究会が開催されました。研究会には約200名の方々が参加され、6名の方々による講演を熱心に聴講されていました。今回の講演は平成22年度グリーン物流優良事業者表彰の受賞記念講演として、国土交通大臣表彰受賞の越野運送株式会社さま、経済産業省商務流通審議官表彰受賞のパナソニックロジスティクス株式会社さまの講演もあり、運送事業者さまの出席も多く見られました。

講演	講演者
「温暖化ガスの削減を目指すグリーン物流パートナーシップ」	国土交通省政策統括官付参事官(物流政策)付 物流環境政策企画官　白神孝一　氏
「パナソニックグループ　グリーンロジスティクスの推進」	パナソニックロジスティクス株式会社ソリューション事業本部事業企画グループ環境事業推進チームチームリーダー　藤本哲哉氏
「環境保全を考慮したグリーン物流プロジェクト」	越野運送株式会社代表取締役　越野泰弘氏
「今後の日本企業に求められるカーボンマネージメント」	アビームコンサルティング株式会社 社会基盤・サービス統括事業部　山本英夫氏
「The Evolution of LNG as a Vehicle Fuel」 (自動車燃料としての LNG 利用の進化)	Chart Inc.　Distribution & Storage Division Vice President,Global LNG Products　Mr.　William Haukoos
「自動車用天然ガス充填インフラ／水素ガス充填インフラのあり方、及び環境先進国スウェーデンでの取り組み　～2010年海外視察団報告～」	九州大学工学府　水素エネルギーシステム専攻 助手 木村誠一郎氏

バイフューエル車のユーザー紹介

名古屋陸送株式会社さまがサクシードバイフューエルを4台導入

名古屋陸送株式会社さま(名古屋市熱田区)がサクシード・バイフューエルを4台ご導入されました。同社はセントレア貨物地区の他、飛島村・一宮市にも営業拠点を持ち、環境保全に対する取組みに力を入れていらっしゃる運送事業者です。

今回導入された車両は、更新時期であった軽自動車の代替車としてのご導入で、①積載荷重が同程度、②航続距離に不安がない、③CO_2排出量が少ないCNG(圧縮天然ガス)を使用できる、④他燃料に比べて安定的・安価な燃料価格であることが導入の決め手でした。

会社概要

名古屋陸送株式会社
所在地 名古屋市熱田区白鳥3丁目6番22号
TEL 052-682-4300

バイフューエル車PRロゴマークのご紹介

天然ガスとガソリンを使い分け、切り替えることができるというバイフューエル車の特徴を双方向の矢印を用いて表現。

また、それにより環境保全につながるということを青(東邦ガスコーポレートカラー)から緑(自然・クリーンをイメージ)へのグラデーションによって表しています。

さらには、地球上で生活する私たち人間の未来をより良いものに切り替えたい、その思いを「Change Your Future」という言葉にこめています。

BI-FUEL Change Your Future 天然ガス自動車 NGV

バイフューエルPRロゴ

ホンダシビック乗用車(天然ガス自動車)が最も環境に優しい車に選出 ー米国ACEEE発表ー

平成23年2月、米国エネルギー効率経済協議会(ACEEE)より、2011年におけるもっとも環境に優しい自動車のトップ13が発表され、米国で販売されているホンダシビックGX(圧縮天然ガス自動車)が電気自動車(2位:日産リーフ)やハイブリッド車(4位:トヨタプリウス)を抑えて1位に選ばれました。

この選考は、走行燃費、二酸化炭素排出量や有害物質排出量はもちろんのこと、車の製造過程を含めた汚染物質の排出量などに基づいてもっとも環境に優しい自動車のランキングとして発表されたもので、改めて環境に優しい天然ガス自動車が見直されました。

http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20110221-00000036-mycomj-sci

2010年度 天然ガス自動車フォーラム小研究会

平成23年3月10日(木)、天然ガス自動車フォーラム2010年度小研究会(天然ガス自動車フォーラム主催)が開催されました。今年度はトヨタ自動車株式会社さまの元町工場見学とトヨタ会館見学の他、トヨタ自動車株式会社さまの環境に対する取組みの講演(「サスティナブルモビリティ実現に向けたトヨタの取り組み」)が行なわれました。今回の小研究会には北は北海道、南は四国から29名の参加がありました。元町工場ではトヨタ生産方式による高品質なクルマづくりの現場を見ることができ、ロボットによって自動化された溶接作業の様子は圧巻でした。講演では従来型エンジン車やハイブリッド車をグローバルの基盤技術と位置付け、この基盤技術の上にガス燃料、電気・水素などの代替燃料を利用する次世代車技術の開発を進めているとの環境戦略が発表されました。参加者一同、今後の天然ガス自動車のさらなる普及拡大を願って小研究会を終えました。

『あいち都市緑化フェア』でコナン号が活躍

4月29日(祝)、大高緑地にて、あいち都市緑化フェア(主催:愛知県、財団法人愛知県都市整備協会【愛知県都市緑化基金】)が開催され、親子連れなど多くのお客さまがご来場されました。当日はコナン号を出展し、環境にやさしい天然ガス自動車を紹介しました。また、NGVクイズラリーも大変盛況で、楽しいゴールデンウィークの一日をお過ごしいただけました。

エコ・ステーション情報

天然ガススタンドマップが新しくなりました。

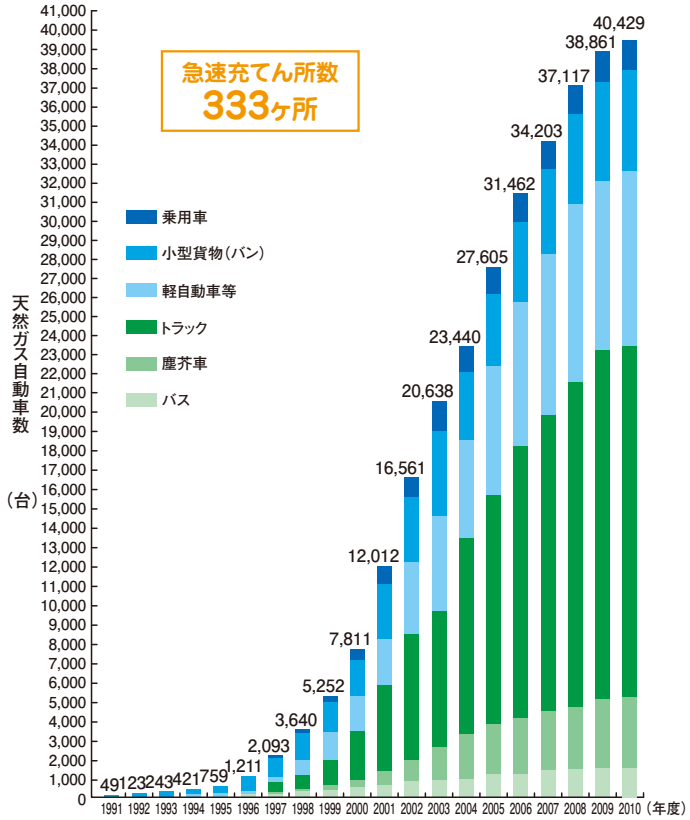
このスタンドマップは、東邦ガス管内にあるエコ・ステーションの地図はもちろん、営業時間等も記載されており、カラーでとても見やすくなっています。

なお、日本ガス協会発行の「2011全国天然ガススタンドマップ」も入荷いたしました。

ご希望のお客さまは、送付先の①ご住所、②会社名・お名前、③電話番号、④「東邦ガス管内スタンドマップ」「全国スタンドマップ」それぞれのご希望部数を明記いただき、天然ガス自動車推進グループ共用メールアドレスまでEメールでお送りください。

上　全国天然ガススタンドマップ(日本ガス協会発行)
下　東邦ガス管内スタンドマップ

■全国天然ガス自動車普及の推移



■天然ガス自動車導入状況※

(平成23年3月末現在)

車種＼導入地区	北海道	東北圏	関東圏	東海・北陸圏(内、東邦ガス管内)	近畿圏	中国・四国圏	九州圏	合計
軽自動車	131	102	2,728	1,858 (883)	2,720	475	903	8,917
乗用車	66	36	653	377 (244)	221	101	56	1,510
小型貨物(バン)	63	95	2,178	1,199 (940)	1,352	169	154	5,210
トラック	424	168	9,654	2,032 (1,543)	4,684	586	418	17,966
塵芥車	34	10	2,219	294 (194)	948	61	41	3,607
バス	18	25	805	189 (161)	375	67	27	1,506
フォークリフト等	1,315	219	54	9 (7)	88	0	28	1,713
合計	2,051	655	18,291	5,958 (3,972)	10,388	1,459	1,627	40,429

出典:日本ガス協会

※ 導入台数は新規導入数の累積であり、実際の保有台数とは異なります。

お客さま通信

「NGV Information－2011夏号－」をご覧いただきありがとうございます。今回も内容が盛りだくさんとなってしまったため、新たにCNG改造乗用車としてデビューすることになった「カローラアクシオハイフューエル」の紹介記事を次号に掲載することといたしました。弊社ではこの車を4月から導入し、走行評価試験を開始しておりますので、次号では走行評価も含めて紹介させていただきます。今回号の感想、次回号へのご要望・ご意見、スタンドマップの送付希望については下記のメールアドレスまでお願いします。各種事務連絡用にお使いいただいても結構です。なお、先回及び先々回号に記載いたしましたメールアドレスが間違っていましたことをお詫び申し上げます。

天然ガス自動車推進グループ共用メールアドレスはこちら　ngv@tohogas.co.jp

天然ガス自動車に関するお問い合わせ

東邦ガス(株) 天然ガス自動車推進グループ　電話: 052-872-9356
〒456-8511 名古屋市熱田区桜田町19-18　FAX: 052-881-0008

NGV

PRINTED WITH SOY INK 環境に配慮して大豆油インキを使用しています。